令和元年度 社会福祉法人郡山市社会福祉協議会 事業報告

（平成 31 年４月１日～令和２年３月 31 日）

『みんなで支え合い　一人ひとりが輝けるまち　こおりやま』

の実現をめざして（『第４次地域福祉活動計画』基本理念）

本会では、平成 30 年度から『みんなで支え合い　一人ひとりが輝けるまち　郡山』を基本理念とする『第４次地域福祉活動計画』に基づき、各種の地域福祉推進事業に取り組みました。

特に、令和元年度において、重点的に取り組んだ事業や新規事業等については次のとおり実施しました。

第一に、生活支援体制整備事業における「協議体の設置」及び「生活支援コーディネーターの配置」に向け、平成 29 年度から『郡山市第１層生活支援コーディネーター事業』の業務を、平成 30 年度からは『郡山市第２層生活支援コーディネーター事業』の業務を郡山市から受託しました。この事業をとおして、地域の支え合い・助け合い活動のための社会資源の発掘や創出を図りながら地域福祉活動の充実強化に努めるとともに、生活支援コーディネーターを中心に、地区社協・支部社協の 38 区域への『第２層協議体』の設置に取り組み、令和元年度末までに、18 地区の設置が完了しました。

第二に、日常生活のちょっとした困りごとを住民同士で支え合う有償ボランティア活動を推進するため、『住民参加型在宅福祉サービス事業』“たすけあい活動”を実施し、ゴミ出しや掃除など 1,712 件の利用があり、助っ人登録会員 46 名が活動を行いました。

第三に、令和元年６月より就労準備支援事業を郡山市から受託し、就労に課題を抱えている方の支援に取り組みました。

さらに、令和元年 10 月の台風 19 号による水害においては、災害ボランティアセンターを設置し、家財道具の搬出や畳だし、床下の泥だしなどの活動を行いました。12 月２日からは、生活支援ボランティアセンターとして、被災された方の生活再建の困りごとや生活の不安、引っ越し先での心配ごとの相談などの生活支援にあたりました。2 月３日からは、郡山市台風第 19 号生活支援・地域ささえあいセンターを郡山市から受託し、被災された方の見守りや困りごとの相談支援にあたりました。

具体的な事業は、以下のとおり実施しました。

《１　組織・財政及び活動基盤の強化》

（１）理事会・評議員会

①　理事会

○　第１回　令和元年６月３日（月）開催

（議決事項）

・平成30年度事業報告について
・平成30年度会計決算報告について
・監査報告
・令和元年度資金収支補正予算について
・たすけあい一時資金原資の欠損処理について
・定款の一部を改正する定款について
・嘱託職員等の雇用に関する規程の一部を改正する規程について
・公印規程の一部を改正する規程について
・評議員選任候補者の推薦について
・評議員選任・解任委員会の招集について
・評議員会の招集について

（報告事項）

・平成30年度資金収支補正予算の専決について
・嘱託職員等の雇用に関する規程の一部を改正する規程の専決について
・会長及び常勤副会長の職務の執行状況について

○　第２回　令和元年６月19日（水）開催

（議決事項）

・会長及び副会長の選定について

（報告事項）

・選任された役員について

○ 第３回　令和２年２月27日（木）開催

（議決事項）

・職員給与規程の一部を改正する規程について
・嘱託職員等の雇用に関する規程の一部を改正する規程について
・保育所運営規程の一部を改正する規程について
・ボランティア基金設置運営規程の一部を改正する規程について
・令和元年度資金収支補正予算について
・令和２年度事業計画について
・令和２年度資金収支当初予算について
・評議員会の招集について

（報告事項）

・会長及び常勤副会長の職務の執行状況について
・保育所運営規程の一部を改正する規程の専決について
・職員就業規則の一部を改正する規則の専決について
・令和元年度資金収支補正予算の専決について

② 評議員会

○ 第１回 令和元年６月 19 日（水）開催

（議決事項）

・平成 30 年度事業報告について
・平成 30 年度会計決算報告について
・監査報告
・令和元年度資金収支補正予算について
・たすけあい一時資金原資の欠損処理について
・定款の一部を改正する定款について
・役員の選任について

（報告事項）

・平成 30 年度資金収支補正予算の専決について

○ 第２回 令和２年３月３日（火）開催

（議決事項）

・令和元年度資金収支補正予算について
・令和２年度事業計画について
・令和２年度資金収支当初予算について

（報告事項）

・令和元年度資金収支補正予算の専決について

（２）監事会

○ 令和元年５月 27 日（月）開催

・平成 30 年度事業及び会計決算について監査実施

（３）正・副会長会

○ 令和元年６月３日（月） ［内容］理事会提出議案について 他
○ 令和元年６月 19 日（水） ［内容］理事会及び評議員会提出議案について 他
○ 令和２年２月 27 日（木） ［内容］理事会提出議案について 他
○ 令和２年３月３日（火） ［内容］評議員会提出議案について 他

（４）評議員選任・解任委員会

○ 令和元年６月 17 日（月）開催

・評議員の選任について

（５）専門委員会（企画委員会）

○ 第１回 令和元年５月 21 日（火）開催

（協議事項）

・「平成 30 年度事業報告（案）」について
・「第２層協議体の活動」について

○　第２回　令和元年８月６日（火）開催
（協議事項）
・「歳末たすけあい運動配分事業」について
・広告掲載にかかる「広告掲載要綱（案）」について

○　第３回　令和元年 11 月 13 日（水）［台風 19 号による水害により書面審議］
（審議事項）
・「令和元年度歳末たすけあい運動配分事業における申請 67 件の審議」について

○　第４回　令和元年 12 月９日（月）開催
（報告事項）
・「令和元年度中間事業報告」について

○　第５回　令和２年２月 10 日（月）開催
（協議事項）
・「令和２年度事業計画（案）」について

（６）衛生委員会

○　毎月開催し、職員の健康や快適な職場環境づくりのための審議等

（７）地区社会福祉協議会担当職員業務連絡会議

○　毎月開催し、地区社会福祉協議会を育成・指導

（８）自主財源の状況

（　）は対前年度比

①　社協会員の加入状況

❶一　般　会　員	83,559 件	（　+163 件）	25,970,300 円	（+172,050 円）
❷法　人　会　員	392 件	（　−22 件）	4,145,146 円	（−214,854 円）
❸団　体　会　員	10 件	（　+1 件）	70,000 円	（　±0 円）
❹賛　助　会　員	574 件	（　−22 件）	615,000 円	（ −12,500 円）
合　計	84,535 件	（　+120 件）	30,800,446 円	（ −55,304 円）

②　福祉基金
○　基金額　10,065 円（+10,065 円）
○　運用益　0 円

③　ボランティア基金
○　基金額　295,403,173 円（−3,329,386 円）
○　運用益　33,390 円

④　寄付金

❶一般寄付	52 件（ -9 件）	2,915,854 円（-790,776 円）
❷福祉基金へ寄付	1 件（ +1 件）	10,065 円（ +10,065 円）
❸ボランティア基金へ寄付	6 件（ +2 件）	158,614 円（ -1,386 円）
❹施設・団体への指定寄付	45 件（+14 件）	1,217,158 円（+217,370 円）
合　計	104 件（ +8 件）	4,301,691 円（-564,727 円）

⑤　物品寄付

○　受入　　89 件（+31 件）

○　配分先　131 件（ +9 件）

（９）社会福祉関係募金に関する説明会の開催

社会福祉関係募金（社協会員会費、共同募金、日赤活動資金）の目的及び使途の説明会を開催した。

○　令和元年 6 月 7 日（金）日和田地区社会福祉協議会評議員委嘱状交付式において実施

○　令和 2 年 2 月 21 日（金）令和 2 年度社会福祉関係募金にかかる説明会

(10) 共催事業並びに名義後援の状況

（　）は対前年度比

①　共催事業　1 件（-1 件）

②　名義後援 31 件（ +20 件）

《２　人と人がつながり支え合う地域共生社会の推進》

（１）第 4 次地域福祉活動計画の進行管理

令和元年度は、『第 4 次地域福祉活動計画』の２年目として各種事業に取り組むとともに、住民へのより一層の普及を図るため計画の概要版を発行した。また、定期的に計画の進捗状況を確認し、社会情勢の変化等を踏まえ、翌年度の事業計画に反映していくことを目的に下記のとおり進行管理委員会を開催した。

○進行管理委員会の開催

期　日：令和 2 年 2 月 20 日（木）

会　場：市総合福祉センター

内　容：(1)事業の実施状況について

(2)実施事業の今後の方向性について

出席委員：８名

（２）『地区社協・支部社協連絡会議』の開催

【第１回】
期　日：令和元年８月 26 日（月）
会　場：市総合福祉センター
内　容：(1)「歳末たすけあい運動配分事業」について
(2)「福祉委員活動マニュアル」について
(3)「協議体」と「生活支援コーディネーター」について
出席者：60 人

【第２回】（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面による通知）
期　日：令和２年２月 28 日（水）
内　容：①説明事項
令和２年度郡山市社会福祉協議会事業計画（案）について
②連絡事項
令和２年度各種事業について

（３）地区社協・支部社協『部会活動推進連絡会議』の開催

①　『在宅福祉サービス部会研修会』
期　日：令和元年６月 18 日（火）
会　場：市総合福祉センター
内　容：(1)実践報告：「在宅福祉サービス部会の取り組みについて」
報 告 者：郡山地区社会福祉協議会希望ヶ丘支部
(2)講義：「食品衛生と食品の取り扱いについて
～食中毒の予防に向けて～」
講師：市保健所生活衛生課生活衛生係職員
参加者：75 人

②　『児童福祉推進部会研修会』
期　日：令和元年５月 28 日（火）
会　場：市総合福祉センター
内　容：実践：「みんなであそぼう～楽しく子育てしませんか～」
講師：桃見台保育所職員
参加者：69 人

③　『広報研修部会研修会』
期　日：令和元年８月 22 日（水）
会　場：市総合福祉センター
内　容：講義：「だれでも作れる広報紙～広報紙の作り方～」
講師：市広聴広報課広報係職員
参加者：57 人

④　『募金部会連絡会』

期　日：令和元年９月 12 日（木）

会　場：市総合福祉センター

内　容：(1)社会福祉関係募金の趣旨と使途について

(2)赤い羽根共同募金並びに歳末たすけあい募金について

(3)本会事業等のご案内

参加者：86 人

（４）地区社協・支部社協における住民主体の地域住民支え合い活動の推進・支援及び地域福祉活動費の助成

①　地域福祉活動への助成

		対前年度比
❶　地区社協運営費	22,358,315円	＋141,380 円
❷　地域福祉推進費交付額 （平成27年度国勢調査結果に基づく世帯数@35円）	4,829,720円	±0 円
❸　ボランティア活動保険助成額(@150円) （1,481人分）	222,150円	＋2,250 円 （＋15 人）

②　地域福祉活動費（在宅福祉サービス推進費）の助成

○集いの場の構築

			対前年度比
集いの場の構築に係る活動費交付総額		6,080,253円	＋431,336 円
内訳	❶　会食会（参加者@300円）	3,512,700円	＋337,800 円
	❷　茶話会（参加者@50円）	651,150円	＋96,350 円
	❸　会場費補助（開催カ所@250円）	313,000円	＋51,750 円
	❹　子育てサロン（参加親子組数@300円）	257,400円	－39,900 円
	❺　世代間交流（開催回数@上限15,000円）	1,346,003円	－14,664 円

○訪問による見守り活動

			対前年度比
訪問による見守り活動に係る活動費交付総額		3,231,185円	＋70,249 円
内訳	❶　配食サービス（配食先数@240円）	2,439,600円	＋157,920 円
	❷　友愛訪問（開催回数@上限20,000円）	791,585円	－87,671 円

（５）第２層協議体開催の支援及び協議体の設置に向けた地域の関係機関・団体との懇談会（勉強会）開催の支援

地域における生活課題やその課題を解決するために必要な生活支援について、また、介護予防に資する集いの場の創設を住民同士が話し合う「第２層協議体」の開催支援及び協議体設置に向けた勉強会の開催など、次のとおり取り組んだ。

◎協議体の設置、開催、勉強会の実施のみの記載

No.	地区名	期　日	会　　場	内　　容
1	久留米	５月 28 日（月） 13:30～15:00	久留米地域公民館	第５回協議体の開催 ・昨年度の活動の振り返り ・久留米地域の助け合い活動について ・マップの更新について
		９月９日（月） ９月 10 日（火）	大阪府立国際会議場	いきがい・助け合いサミットｉｎ大阪 共生社会をつくる地域包括ケアでの協議体活動のポスターセッション
		２月 17 日（月） 13:30～15:00	久留米地域公民館	第６回協議体の開催 ・前回の振り返り ・日々の活動について ・マップの更新について
2	熱　海	７月 31 日（水） 10:00～12:00	ほっとあたみ	第３回協議体の開催 ・前回の振り返り ・地域のサロンについて（実践報告含む）
3	名　倉	11 月 19 日（火） 13:30～15：30	名倉地域公民館	第２回協議体の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について
		２月 28 日（金） 13:30～15:00	名倉地域公民館	第３回協議体の開催 ・前回の振り返り ・高齢者生活支援アンケート・ニーズに関する話し合い
4	桃見台	６月６日（木） 14:30～16:00	桃見台地域公民館	協議体の設置 ・第２層協議体と生活支援コーディネーターについての振り返り ・ケア会議から出た桃見台地域の活動について ※同日、協議体設置
		12 月 13 日（金） 10:00～12:00	桃見台地域公民館	第２回協議体の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について ・前回の振り返り

5	安　積	６月 28 日（金） 15:00～16:00	安積行政センター	協議体の設置 ・第２層協議体と生活支援コーディネーターについての説明 ※安積地区では、もともと活動を行っていた「安積町の支えあいを考える会」を第２層協議体としての機能も加えながら実施していくことで、７つのエリアに分けて設置
				７月 20 日（土）南吉田エリア ７月 24 日（水）長久保エリア ７月 25 日（木）柴宮エリア ８月７日（水）あさか台エリア １月 28 日（火）安積荒井エリア ２月１日（土）南吉田エリア ２月４日（火）柴宮エリア ２月５日（水）長久保エリア ２月 13 日（木）あさか台エリア ２月 17 日（月）神明下・日出山エリア
6	三穂田	７月 24 日（水） 14:00～15:00	三穂田行政センター	協議体の設置 ・三穂田地区の見守り体制の強化の仕組みづくりについてキーパーソンとの打ち合わせ ※三穂田地区でのこの打ち合わせによって、今ある通いの場の母体を活用した地域づくりや人とのつながりの強化を目的に協議体を設置
		１月 15 日（水） 13:00～14:30	三穂田ふれあいセンター	第１回協議体の開催 ・三穂田地区第２層協議体について ・生活支援コーディネーターと協議体について
7	湖　南	８月 25 日（日） 10:00～11:30	湖南町中野集会所	協議体の設置 ・地域包括ケアシステムと協議体についての説明 ・地域の資源、課題についてのグループワーク ※湖南地区では、地区を８か所に分けて協議体の設置を進めており、モデル地区として中野地区からの着手を行い、設置
		11 月 17 日（日） 9:30～11:00	湖南町中野集会所	第２回協議体の開催 ・中野地区支え合いマップづくり
		２月２日（日） 9:30～11:00	湖南町中野集会所	第３回協議体の開催 ・支え合いマップ・雪かきボランティア等

8	西　田	９月 24 日（火） 14:00～15:00	西田ふれあいセンター	協議体の設置 ・地域包括ケアシステムと協議体についての説明 ・質疑応答 ※西田地区では、説明会の段階で今後、団体の横の連携強化を目指していくためにも協議体を設置
		11 月 25 日(月)	西田ふれあいセンター	第１回協議体の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について
		２月 25 日（火）	西田ふれあいセンター	第２回協議体の開催 ・前回までの振り返り ・「高齢者が安心して免許返納できる地域づくり」についての話し合い
9	逢　瀬	８月 23 日（金） 19:30～21:00	逢瀬コミュニティセンター	第１回勉強会の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について ・助け合いゲームについて
		11 月 21 日(木) 19:00～21:00	逢瀬コミュニティセンター	協議体設置 ・前回までの振り返り ・逢瀬地区第２層協議体の設置について ※同日、協議体設置
		２月７日（金） 13:30～14:30	逢瀬コミュニティセンター	第２回協議体の開催 ・前回までの振り返り ・逢瀬地区の助け合い・支え合いについての話し合い
10	大　島	８月 28 日（水） 10:00～12:00	大島地域公民館	第１回勉強会の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について
		１月 29 日（水） 10:00～12:00	郡山市総合福祉センター	協議体の設置 ・大島地区第２層協議体設置に向けた話し合い ※同日、協議体設置
11	日和田	10 月 28 日(月) 13:30～14：30	日和田地域交流センター	協議体の設置 地域のキーパーソンからの協議体に関する意見を集約し、地域でのつながりを深めていくための場として活用
		12 月 13 日(金) 14:00～15:30	日和田地域交流センター	第１回協議体の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について
		１月 10 日（金） 14:00～15:30	日和田地域交流センター	第２回協議体の開催 ・前回の振り返り ・日和田地区の地域課題について

12	東　部	11 月 29 日(金) 18:30～20:00	東部地域公民館	協議体の設置 地域のニーズを拾い上げて出来る範囲の活動を行っていくための協議体として設置に至った。
13	中　田	12 月 3 日（火） 19：00～20：30	中田ふれあいセンター	協議体の設置 ・地域包括ケアシステムと協議体についての説明 中田地区ではサロンの単位毎を活動範囲として、地域連携として活用していくための設置となった。
		２月 10 日（月） 14:00～15:50	中田ふれあいセンター	第１回協議体の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について
14	開　成	７月 11 日（木） 13:30～15:00	開成地域公民館	第１回勉強会の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について
		１月 17 日（金） 10：00～12:00	開成地域公民館	協議体の設置 ・前回の勉強会の振り返り 開成地区の良いところ、サロンの男性の募集方法についてのグループワーク
15	片　平	１月 23 日（木） 11：00～12：00	蟻塚集会所	協議体の設置 ・地域包括ケアシステムと協議体についての説明 圏域会議を発展させ、今行っている活動を継続していくことでの設置となった。 蟻塚地区から今後各地区に協議体の設置を進めていく。
16	田　村	９月 25 日（水） 14:00～15:30	田村行政センター	勉強会の開催 ・地域の助け合い・話し合いの場『協議体』と生活支援コーディネーターについて
		２月 13 日（木） 14：00～16：00	田村公民館	協議体の設置 ・地域包括ケアシステムと協議体についての勉強会 地区の範囲も広いため、話合いの範囲を決めていくことや、周知を多くの人に呼びかけていき、ネットワークを広げていくことを目的に協議体の設置となった。
17	大槻東	６月 25 日（火） 10:00～12:00	大槻東地域公民館	勉強会の開催 ・協議体と生活支援コーディネーターについて
18	菜　根	８月 27 日（火） 18:30～20:00	野鳥の森学習会館	第２回勉強会の開催 ・前回の勉強会の振り返り ・地域の資源、課題について話し合い

19	喜久田	２月 12 日（水） 13:30～15:50	喜久田ふれあいセンター	第１回勉強会の開催 ・生活支援コーディネーターと協議体について
20	薫	２月 22 日（土） 15:30～16:00	薫地域公民館	勉強会の開催 ・協議体と生活支援コーディネーターについて

○　その他の地区における第２層協議体設置の進捗状況

現在、すべての地区に対して働きかけを行い、38 地区において、生活支援コーディネーターが地域の関係機関・団体と設置に向けた説明会、勉強会の開催について調整を行っている。

また、生活支援コーディネーターが、各方部民生委員協議会定例会や区長会等に順次出席し、協議体への理解を得るための説明及び設置への協力依頼を行っている。

（６）生活支援コーディネーターの活動の充実

本市における生活支援体制整備事業の取り組みを推進する郡山市第１層生活支援コーディネーター業務を平成 29 年度から受託し職員１名を配置したが、平成 30 年４月からは郡山市第２層生活支援コーディネーター業務を受託し、新たに職員３名を配置し、次のとおり取り組んだ。平成 31 年４月からは更に第２層生活支援コーディネーターを３名追加し、計６名で活動を進めている。

①　第１層生活支援コーディネーターの活動実績

活　動　区　分	件数
❶関係者との打ち合わせ、事業説明等に関すること	100
❷地区説明会に関すること	32
❸協議体の開催に関すること	33
❹地域のニーズや資源の見える化に関すること	67
❺担い手の育成に関する事	20
❻ニーズとサービスのマッチング	22
❼その他	52
合　　計	326

②　第２層生活支援コーディネーターの活動実績

活　動　区　分	件数
❶関係者との打ち合わせ、事業説明等に関すること	130
❷地区説明会に関すること	32
❸協議体の開催に関すること	20
❹地域のニーズや資源の見える化に関すること	272
❺担い手の育成に関する事	6
❻ニーズとサービスのマッチング	100

❼その他	40
合　　計	600

③　郡山市第１層協議体への参加

❶第１回

期　日:令和元年７月 29 日（月）

会　場:市総合福祉センター

内　容:(1)第１層協議体の今後の方向性について

(2)第２層協議体の進捗状況について

❷第２回

期　日：令和２年３月 25 日（水）

内　容：(1) 前回の振り返り

(2) 第２層協議体単位の生活課題の検討について

※新型コロナウイルスの影響のため、書面開催で実施

（７）『住民参加型在宅福祉サービス事業』“たすけあい活動”の推進

平成 30 年４月から、生活支援の必要な方（高齢者、障がい者、妊産婦）を対象に、普段の暮らしの「ちょっとした困りごと（ゴミだし、掃除など)」をボランティアが有償（10 分 100 円）でお手伝いする「住民参加型在宅福祉サービス事業」を開始した。

相談や問い合わせの件数は、令和元年度末で約 300 件。支援に当たる助っ人隊の登録会員数は 84 名で、うち 46 名が活動を行った。助っ人隊の稼働率 54.7%)。

①　利用登録者の世帯別内訳

内訳	人数	割合
❶　一人暮らし高齢者	72	54.13%
❷　高齢夫婦世帯	27	20.30%
❸　障がい者のみ世帯	8	6.02%
❹　妊産婦のいる世帯	1	0.75%
❺　その他の世帯	25	18.80%
合　　計	133	100.00%

②　サービス区分別利用実績

サービス区分	件数	割合
❶ゴミ出し	1,261	73.66%
❷掃除・片付け	256	14.95%
❸庭の草むしり	37	2.16%
❹買い物	42	2.45%
❺話し相手	111	6.48%

❻調理	2	0.12%
❼洗濯	0	0.00%
❽外出の付き添い（通院・散歩）	0	0.00%
❾その他	3	0.18%
合　　計	1,712	100.00%

（８）東日本大震災及び福島第一原発による避難者支援の推進

①　生活支援相談員の配置

避難者生活支援相談室長１名、主任生活支援員２名、生活支援相談員９名を配置し、避難者支援を推進した。

②　県中地区被災者支援連絡会議

郡山市内において、被災者支援業務に従事をしている避難元・避難先社協等関係機関が一同に会し、情報の共有と緊密な連携等を目的とした連絡会議を四半期に１回開催している（福島県社協主催）。

＜参加団体＞

福島県社協、市町村社協（郡山市・富岡町・大熊町・双葉町・浪江町）の主任生活支援員及び生活支援相談員、他関係機関

③　郡山市内におけるサロン等の活動支援

郡山市内９ヶ所にある復興公営住宅集会所で行われているサロン等の支援活動を通じ、地域自治会との交流支援及び参加されている住民への情報提供や相談活動などを実施している。

その他、各避難元社協（富岡町・大熊町・双葉町）が主催するサロンや関連団体が主催するイベント等の支援活動を実施している。

④　郡山市内における復興公営住宅、借り上げ住宅、再建住宅への訪問活動

郡山市内に避難されている住民の自立再建を目的に、復興公営住宅や借り上げ住宅、再建住宅への郡山市社協単独戸別訪問及び避難元社協（大熊町・浪江町）との同行戸別訪問を実施している。

⑤　避難者等向けサロン事業『コミュニティサロン Rococo～ろここ～』の開催

今年度より『茶話カフェ Rococo～ろここ～』から『コミュニティサロン Rococo～ろここ～』に名称を変更し内容もお出かけや体験見学、物づくりなどを行い、郡山市内に避難されている住民の交流促進の場づくりと、趣味や生きがいをもち充実した日常生活を送ることを目的としてサロンを開催した。

期　日：毎月第１水曜日　13:30～15:30　計９回
会　場：市総合福祉センター及び各種体験施設
参加者：延べ 256 人
（※3 月予定のサロンは、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止）

⑥　地域コミュニティ復興支援事業

❶　健康づくり事業

郡山市内に避難されている住民と市民との交流の場づくりと日頃の運動不足解消、さらには健康寿命を延ばすことを目的として開催した。

＜いいあんばい体操教室＞

開催日：毎月第3水曜日　13：30～15：30　計9回

会　場：市総合福祉センター

参加者：延べ137名　（避難者100人、郡山市民37人）

（※3月予定の体操教室は、新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止）

❷　ふれあい交流事業

郡山市内に避難されている住民の方と郡山市民の交流を目的に開催した。

＜ブリザードフラワー教室＞

日　時：8月20日（火）　午前の部　10:00～12:00　参加人数 35人
（避難者25人、郡山市民10人）
午後の部　13:30～15:30　参加人数32人
（避難者20人、郡山市民12人）

⑦　相談内容と相談経路

復興公営住宅、借上・再建住宅への単独訪問及び避難元社協との同行訪問の実績件数は、下表のとおり。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
郡山市社協単独訪問	富岡町	91	240	120	76	146	125	116	189	118	115	146	76	1,558
	大熊町	79	15	53	4	47	2	34	1	35	4	29	1	304
	双葉町	31	32	46	49	42	30	38	33	40	40	40	31	452
	浪江町	58	62	35	68	52	54	55	58	47	93	69	56	707
	川内村	0	0	1	0	1	0	1	1	1	1	1	1	8
	楢葉町	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	11
	小　計	260	349	256	198	289	212	245	283	242	254	286	166	3,040
同行訪問	双葉町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大熊町	0	127	27	64	0	147	0	84	0	93	0	65	607
	浪江町	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	関係機関	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

	小　計	0	127	27	64	1	147	0	85	0	93	0	65	609
合　　計		260	476	283	262	290	359	245	368	242	347	286	231	3,649

《３　地域課題を我が事とし解決できる環境づくり》

（１）福祉なんでも相談事業の充実

各地区で開催されている「いきいきサロン」や「子育てサロン」などの集いの場に、福祉活動専門員及び生活支援コーディネーターが訪問し、運営に参加しながら地域の困りごとや課題の把握及び社会資源の情報提供を行うなど、地域における相談窓口として機能する体制の構築に努めた。

また、地域包括支援センターが主催する地域ケア圏域会議に出席し、専門職との連携強化に努めた。

（２）丸ごと相談窓口の整備

本会が有する相談支援機関（事業所）をワンフロアに集中させ、高齢者、障がい者、児童、生活困窮者等を対象に、福祉サービスの利用支援、日常生活支援、権利擁護に関する支援、生活福祉資金の貸付や就労支援、フードバンク事業による食料品等の提供、更には虐待など幅広い生活課題・福祉課題にワン・ストップで対応できるよう包括的な相談体制を整備し、課題解決に向け個別的な相談支援を行った。

（３）社会福祉法人の地域における公益的な取り組みの推進【新規】

社会福祉法人の地域における公益的な取組を推進するため、山形市社会福祉協議会および山形市内にある社会福祉法人を講師として招き、山形市における社会福祉法人の取組についての研修会を開催した。

期　日：令和元年 6 月 25 日（火）
会　場：市総合福祉センター
参加者：12 名（9 法人）

（４）地域福祉推進セミナーの開催

福祉委員や市民活動の担い手、一般市民を対象に「地域共生社会」に向けた取り組みについて学ぶセミナーを開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。

○令和元年度 みんなで支え合う地域（まち）づくりフォーラム

～みんなでつくろう、こおりやま～
予定期日：令和 2 年 3 月 11 日（水）

（5）ボランティアセンターの運営及びボランティアコーディネートの充実

ボランティア登録内容を更新しコーディネート業務の充実を図るよう見直した。

① ボランティア関係相談の受付状況

相談区分	件数	対前年度比
❶ ボランティアをしたい・ボランティアを求む	858	＋282
上記に対するボランティアの調整件数	(241)	(－89)
❷ 実践者等からの活動上の相談・連絡調整	886	＋38
❸ ボランティア・市民活動に関する情報提供	715	－677
❹ ボランティア活動保険等に関する相談	2,449	＋1,698
❺ 器材貸出などボランティア学習に関する相談	283	＋2
合　　計	5,191	＋1,343

② ボランティア新規登録数

【新規登録】　団体登録　11 団体（190 人）、個人登録　24 人

【団体登録総数】58 団体（1,975 人）、個人登録者総数：39 人

（6）出前ボランティアスクールの開催

① 西田学園（義務教育学校）

期　日：令和元年 6 月 5 日（水）、6 月 26 日（水）

会　場：西田学園　多目的ホール　他

内　容：講義『福祉ってなんだろう？ボランティアってどんなこと？』
体験学習『車椅子体験・ブラインドウォーク』

参加者：40 人

② 郡山聴覚支援学校

期　日：令和元年 10 月 9 日（水）

会　場：郡山聴覚支援学校

内　容：ボランティアについての学習会
『郡山市社会福祉協議会について』『ボランティアとは何か？』

参加者：中学部 29 人

③ 住民参加型在宅福祉サービス事業『“たすけあい活動”の助っ人隊養成講座の開催

【第 1 回】

期　日：令和元年 11 月 8 日（金）・11 月 15 日（金）の 2 日間

会　場：市総合福祉センター

内　容：(1)「住民参加型在宅福祉サービス事業」たすけあい活動について
(2)高齢者の生活について
(3)障がい者支援、子育てサポート、在宅支援について
(4)助っ人会員登録から活動までの流れについて

受講者：22 人

○出前講座

❶期　日：令和元年 5 月 17 日（金）
会　場：ほっとあたみ
内　容：(1)「住民参加型在宅福祉サービス事業」たすけあい活動について
(2)地域包括ケアシステムについて

❷期　日：令和元年 12 月 10 日（火）
会　場：ＮＰＯ法人真善美
内　容：(1)「住民参加型在宅福祉サービス事業」たすけあい活動について
(2)高齢者の生活について
(3)障がい者支援、子育てサポート、在宅支援について
(4)助っ人会員登録から活動までの流れについて

❸期　日：令和 2 年 1 月 10 日（金）
会　場：富田公民館
内　容：(1)「住民参加型在宅福祉サービス事業」たすけあい活動について
(2)地域包括ケアシステムについて

（7）分野別ボランティア講座

平成 30 年度から、キッズボランティア講座を新たに設けるなど、需要に合わせ柔軟に講座を開催するよう見直した。

① 災害救援ボランティア養成講座
期　日：令和元年 8 月 20 日（火）・8 月 27 日（火）
会　場：市総合福祉センター
内　容：基調講演・ワークショップⅠ：『災害時のボランティア活動～住民ならではの役割とは～』
講義：『郡山市の防災体制と災害時の活動について』
ロールプレイ：『災害ボランティアセンターの運営の流れを体験してみよう』
ワークショップⅡ：『今日から始められること！災害にも強いまちづくりを考えよう！』
参加者：30 人

② 災害ボランティアセンター設置訓練（災害ボランティアセンター整備事業）
期　日：令和元年 8 月 31 日（土）
会　場：桑野小学校校庭（市総合防災訓練会場において実施）
参加者：災害救援ボランティア登録者 12 人
（災害救援ボランティアフォローアップ研修会を兼ねて実施）

（８）夏・ボランティア体験プログラムの開催

2019 **夏・ボランティア体験プログラム**

期　日：事前学習会　　令和元年 7 月 13 日（土）
　　本研修　　令和元年 7 月 22 日（月）～8 月 16 日（金）
　　事後学習会　　令和元年 8 月 31 日（土）
会　場：本研修は市内 54 か所の福祉施設・団体で実施
内　容：ボランティア活動の体験学習
参加者：のべ 142 人　〔中学生 2 人、高校生 135 人、社会人 5 人〕

（９）地域ぐるみ雪かきボランティアコーディネート事業の推進

①雪かきボランティア及び利用者登録状況

個　　人	30人
団　　体	2団体
利用希望者	30人

※相談・問い合わせ等あったが、積雪が少なく調整には至らず。

②雪かきボランティア体験プログラムｉｎ湖南町
【1 回目】令和 2 年 1 月 25 日（土）実施予定だったが、積雪状況により中止
【2 回目】令和 2 年 2 月 22 日（土）実施予定だったが、積雪状況により中止

（１０）ボランティア活動保険の加入促進

①　4 月～3 月までの加入者総数　8,288 人（対前年度比+1,899 人）
　　※うち助成対象者 1,481 人

（１１）令和元年台風１９号による災害ボランティアセンター等の活動

①災害ボランティアセンターについて
❶災害ボランティアセンターの設置・運営
令和元年 10 月 15 日（火）から本会事務局に「災害ボランティアセンター本部」を、芳賀地域公民館に現地窓口の「芳賀サテライト」を、10 月 16 日（水）から日大工部学生駐車場内に「徳定サテライト」を設置・運営。
主な災害ボランティア活動の内容は、家財道具の搬出、畳だし、床下の泥だしなどで、のべ 4,014 名が災害ボランティアを行いました。
また、近畿ブロックの都道府県社協・市町村社協のべ 60 名、県社協並びに県内の市町村社協のべ 181 名の応援を得て行いました。
なお、12 月 2 日（月）からは、「生活支援ボランティアセンター」として、被災された方の生活再建の困りごとや生活の不安、引っ越し先での心配ごとの相談などの生活支援にあたりました。
さらに、2 月 3 日（月）からは、「郡山市台風第 19 号生活支援・地域ささえあいセ

ンター」を郡山市から受託し、被災された方の見守りや困りごとの相談支援にあたりました。

○災害ボランティアセンター等の経過

期　　日	内　　容
10 月 12 日（土）	台風１９号による水害発生
10 月 15 日（火）	郡山市社会福祉協議会事務局に「災害ボランティアセンター本部」を、芳賀地域公民館に「芳賀サテライト」を設置・運営
10 月 16 日（水）	日大工学部学生駐車場内に「徳定サテライト」を設置・運営
10 月 20 日（日）	「芳賀サテライト」を芳賀地域公民館から福島県立テクノアカデミー郡山に移転 「徳定サテライト」で、ジャニーズ事務所スマイルアッププロジェクトによる被災世帯への炊き出し
10 月 26 日（土）	ボランティア活動保険料の個人負担分を無料（郡山市社協で負担）
11 月 11 日（月）	「芳賀サテライト」の平日受付を休止し、土日のみ開設
11 月 13 日（水）	「徳定サテライト」の平日受付を休止し、土日のみ開設
11 月 14 日（木）	平日の災害ボランティア募集を終了
11 月 16 日（土）	災害ボランティアを「福島県内限定のボランティア募集」に変更
11 月 22 日（金）	ボランティアの登録制を開始
12 月１日（日）	「芳賀サテライト」・「徳定サテライト」を閉所
12 月２日（月）	「災害ボランティアセンター」から「生活支援ボランティアセンター」へ移行
２月３日（月）	「郡山市台風第１９号生活支援・地域ささえあいセンター」を郡山市から受託

❷災害ボランティア活動者数：のべ 4,014 名

❸災害ボランティア活動内容：家財道具の搬出、畳上げ、床下の泥だし等のべ 745 件

❹災害支援派遣社協

ア．近畿ブロックの都道府県社協・市町村社協

派遣クール	期　　間	派遣人数
第１クール	10 月 25 日（金）～10 月 30 日（水）	10 名
第２クール	10 月 29 日（火）～11 月３日（日）	10 名
第３クール	11 月１日（金）～11 月６日（水）	10 名
第４クール	11 月５日（火）～11 月 10 日（日）	10 名
第５クール	11 月 15 日（金）～11 月 20 日（水）	５名
第６クール	11 月 19 日（火）～11 月 24 日（日）	５名
第７クール	11 月 23 日（土）～11 月 28 日（木）	５名
第８クール	11 月 27 日（水）～12 月２日（月）	５名
	計	60 名

イ．県社協・県内の市町村社協
10 月 17 日（木）～12 月 1 日（日）まで　のべ 181 名

②生活支援ボランティアセンターについて
12 月 2 日（月）から「生活支援ボランティアセンター」として、被災された方々の生活再建を応援するため、電話相談や避難所へお伺いしての相談支援を行いました。
❶日　　時：月曜日から金曜日　8 時 30 分から 17 時 15 分まで
❷場　　所：郡山市社会福祉協議会ボランティアセンター内
❸相談内容：生活再建の困りごと、生活費の不安、引っ越し先での心配ごと、住居の清掃ボランティア活動（金・土曜日に活動）など
❹依頼件数：14 件（引っ越し依頼）

③郡山市台風１９号生活支援・地域ささえあいセンター事業
高齢者等要配慮者見守り支援
＜目的・内容＞
令和元年台風 19 号豪雨災害による被災を原因として避難した市民が､現に居住する地域において、安定的な日常生活を営むことができるよう支援する。
住宅被災により公営住宅、仮設住宅等に入居している高齢者等要配慮者の世帯を訪問・電話等により見守り支援を行う。相談や情報提供及び関係機関へのつなぎと連携による支援活動を行う。

○実施内容(令和 2 年 2 月 3 日～3 月 31 日)
対象世帯・人数　153 世帯、328 人

（世帯数）

	２月	３月	計
訪問件数(再訪含)	233	198	431
面接件数	107	104	211
電話対応	24	30	54
既に転居	9	6	15
再建の見通し(有り)	38	11	49
継続訪問の必要性(有り)	58	8	66
他機関連携	11	6	17

※４月からも引き続き継続訪問を行う。

《４　住民に寄り添い、後押しする相談・支援の強化》

（１）日常生活自立支援事業（あんしんサポート）の推進

①　相談・問い合わせ件数、契約締結件数　　（ ）は対前年度比

	日常生活自立支援事業の利用に関するもの				合　計
	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	
相談・問合せ件数	1,076(-295)	421(-119)	628(-33)	88(-33)	2,213(-451)
上記の内新規相談者	56　(+2)	10　(-3)	21　(+2)	7 (-2)	94　(-1)
当年度契約締結件数	19　(-5)	5　(-1)	8 (±0)	0 (-4)	32 (-10)
契約締結件数の累計	174	49	43	12	278
令和２年３月末日現在の契約件数					92

（２）成年後見事業（法人後見）の推進

高齢化や核家族化の進行に伴い、単身高齢者の急増が見込まれるなか、認知機能の低下などによって、適切な金銭（財産）管理や社会生活上の法律行為を自己対処できない高齢者等に対する地域における権利擁護の推進を強化するため、平成 30 年 10 月より成年後見制度に関する事業（法人後見事業）を開始し、制度に関する各種相談業務や制度の周知・広報に努めた。

なお、令和元年度においては、福島家庭裁判所から後見人等の受任を要請されたケースはないが、後見人等の受任後において、後見業務が円滑に実施することが可能となるよう担当職員のスキルアップをめざし、各種の研修会に積極的に参加し、受任体制の強化に努めた。

○令和元年度における相談対応件数：6 件

（３）生活福祉資金等貸付事業の推進

①　生活福祉資金貸付事業の推進状況一覧　　（ ）は対前年度比

№.	資金種類	申込取次件数	貸付決定金額
❶	総合支援資金		
	生活支援費（新規申込）	1件　(+1)	390,000円（　+390,000）
	生活支援費（変更申込）	0件（±0）	0円（　±0）
	住宅入居費	0件（±0）	0円（　±0）
	一時生活再建費	0件（±0）	0円（　±0）
❷	福祉資金		
	福祉費	1件（ -3）	120,000円（　-851,000）
	緊急小口資金	19件　(+5)	1,780,000円（　+526,000）
	緊急小口資金（特例貸付）※	47件（+47）	4,950,000円（ +4,950,000）
❸	教育支援資金	9件（ -5）	3,633,000円（-13,093,000）
❹	不動産担保型生活資金	1件　(+1)	12,012,000円（+12,012,000）

❺	臨時特例つなぎ資金	0件（ -1）	0円（ -40,000）
❻	生活復興支援資金	0件（±0）	0円（ ±0）
合　計		78件（+45）	22,885,000円（ +3,894,000）

※令和元年東日本台風（台風19号）による特例貸付として実施。北海道・東北ブロックの都道府県・市町村社協から職員（のべ12名）の派遣協力を得て行った。

（４）たすけあい一時資金の貸付事業の実施

①　たすけあい一時資金の貸し付け状況一覧　　（ ）は対前年度比

貸付総数	貸付総額	一般貸付		福祉事務所経由	
		件数	貸付金額	件数	貸付金額
62件 (-12)	1,453,000円 (-775,000)	3件 (-7)	150,000円 (-240,000)	59件 (-5)	1,303,000円 (-535,000)

（５）郡山市生活困窮者自立支援事業の推進（郡山市受託事業）

郡山市が設置する「自立支援相談窓口」業務の一部を受託し、相談支援員として職員２名を配置し、『暮らし』や『仕事』などの経済的な困り事を抱える生活困窮世帯等からの相談・支援に応じた。

○　相談受付延べ件数：901件（対前年度比 - 85件）
（うち新規相談件数：394件　継続相談件数：507件）

（６）郡山市生活困窮者就労準備支援事業の実施（郡山市受託事業）【新規】

令和元年６月から、郡山市が実施している「自立支援相談窓口」における生活困窮者等に対する『就労準備支援事業』の業務を新たに受託し、就労に対して様々な不安を抱えている方々に「就労準備支援プログラム」を作成。就労定着に向けた個別の支援メニューを提供し、日常生活・社会生活や就労の自立に向けた相談・支援に応じた。

○ 就労準備支援事業利用者数：８名（令和２年３月末日現在）
（就労準備支援プログラム作成件数：のべ41件）

（７）「こおりやまフードバンク事業」の推進

郡山市の「自立支援相談窓口」と連携し、経済的な自立に向けた支援の一環として「こおりやまフードバンク事業」を実施。緊急的な支援を必要とする相談者に対し、食料品等を提供した。

○　提供件数：71件（対前年度比-48件）

（８）住宅確保要配慮者に対する相談支援の充実【新規】

高齢者、障がい者、生活困窮者など、住まいの確保に課題を抱える人（以下、「住宅確保要配慮者」）が増加していることを踏まえ、郡山市「生活困窮者自立支援窓口」

などの関係機関や不動産事業所等と連携し、「住居確保要配慮者」に対する相談支援体制の強化に向けた取り組みを推進した。

なお、今後は先進的に「住居確保要配慮者」に対する居住支援を行っている団体等への視察を行うなど、具体的な支援メニューを開発し、住宅セーフティネット法に定める郡山市における「居住支援協議会」の設立に向けて、関係機関・団体との連携強化を推進するための調査・研究を行う。

○　関連する活動：不動産フェアにて社会福祉協議会の取組をＰＲ（令和元年９月８日）

《５　地域の団体の協力関係とネットワークの構築》

（１）歳末たすけあい運動募金配分事業

各地区社協・支部社協をはじめ、市内のボランティア団体、ＮＰＯ活動団体等255の団体に対し配分事業についての周知と募集を行い、申請のあった延べ49団体に対して配分を行った。

（　）は対前年度比

○配分金総額	3,624,000円	（+220,000円）
・ご近所除雪事業	23,000円	（-92,000円）
・クリスマス会事業	1,389,000円	（+349,000円）
・年末年始見回り事業	648,000円	（-83,000円）
・おせち配食事業	880,000円	（+50,000円）
・子ども食堂事業	16,000円	（±0円）
・新年会事業	668,000円	（-4,000円）

○企画委員会：令和元年11月13日（水）［台風19号による水害により書面審議］

（２）ボランティア・市民活動グループの交流会の開催

ボランティア・市民活動に取り組んでいる市民の交流の場として、参加者同士が活動の喜びや楽しさを分かち合い、ボランティア・市民活動の魅力を再発見する機会となることを目的にボランティア・市民活動グループ交流会「おしゃべりサロン」を開催した。

期　日：令和元年6月15日（土）
会　場：市総合福祉センター
内　容：(1)活動紹介　参加団体・個人からのPR・イベント告知
　　社協ボランティアセンターからのお知らせ
　　(2)交流会　『3つ選んで自己紹介』
　　参加者同士の交流
参加者：48人

《6　誰にでもわかりやすい情報の発信と福祉啓発》

（1）こおりやま社協だよりの発行【充実】

こおりやま社協だより及びこおりやま社協ニュースを発行し、市民への福祉に関する幅広い情報の提供に努めた。令和元年度は、社協だより1回発行、社協ニュース3回発行

① 社協だより
発行日：令和元年7月1日（第133号）

② 社協ニュース
発行日：令和元年5月1日（№1）
令和元年9月1日（№2）
令和2年2月1日（№3）

（2）ファミリーフェスタ2019の開催

『ファミリーフェスタ2019』
期　日：令和元年9月29日（日）
会　場：ビッグパレットふくしま　多目的展示ホールA･B、屋外展示場
内　容：保健・医療・福祉関係43団体により実行委員会を組織し、保健や福祉に関する啓発を図った。
入場者：約 11,000人　（前年度比　－2,000人）

（3）SNSを活用した情報発信

ホームページ及びフェイスブックによる情報提供を行った。

（4）郡山市認知症高齢者SOS見守りネットワーク事業への協力
（ＩＣＴ（情報通信技術）活用によるメール配信捜索事業）

徘徊し行方不明となった認知症高齢者を早期に発見するため、ICT（情報通信技術）の活用によるメール配信捜索事業を実施した。

○　登録支援者数：63名
○　メール配信件数：8件

《７　各種福祉事業の推進》

（１）『福祉バス運行事業』の実施

①　利用団体別内訳

利用団体	件数	割合
❶地区・支部社協	62	46.3%
❷高齢者・ひとり親、障がい児者の福祉団体	15	11.2%
❸ボランティア団体（ボランティアセンター登録団体）	16	11.9%
❹民児協連合会及び方部民協	7	5.2%
❺社会福祉関係団体	34	25.4%
合計	134	100.0%

②　利用目的別内訳

利用目的	件数	割合
❶視察研修	19	14.2%
❷交流会	24	17.9%
❸いきいきサロン	28	20.9%
❹買い物移動支援	22	16.4%
❺学童イベント	12	9.0%
❻その他（※）	29	21.6%
合計	134	100.0%

※　その他の内訳は世代間交流、社会福祉大会、施設見学等

③　乗車実人数：2,450 人

（２）『高齢者の買い物を目的とした移動等を支援するための事業』の実施

【新規】

○実績　　実施回数　18 回(前年度比　-7 回)　　参加人数　295 名

地区社協名	利用日	店舗名（営業時間）	参加人数
安　積	1 月 16 日(木)	ヨークベニマル安積店	4
	2 月 25 日(火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
三穂田	12 月 12 日(木)	ショッピングパーク　アスク	31
	1 月 21 日(木)	ヨークベニマル　コスモス通り店	31
	2 月 27 日(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
逢　瀬	12 月 10 日(火)	ショッピングパーク　アスク	6
	1 月 30 日(木)	ショッピングパーク　アスク	13
	3 月 12 日(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
片　平	12 月 25 日(水)	イトーヨーカドー　郡山店	13
	1 月 28 日(水)	ザ・モール・リヴィン郡山	16
	3 月 27 日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0

喜久田	12月17日(火)	プラント５	25
	1月23日(木)	プラント５	23
	2月 4日(火)	プラント５	25
	3月26日(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
日和田	12月19日(木)	イオン郡山フェスタ店	5
富久山	3月17日(火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
湖　南	12月26日(木)	はたけんぼ、ショッピングパークアスク	12
	1月10日(金)	はたけんぼ、ショッピングパークアスク	24
	2月14日(金)	はたけんぼ、ダイユーエイト須賀川西店 ショッピングパークアスク	15
	2月28日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
	3月 5日(木)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
熱　海	12月20日(金)	ヨークベニマル本宮インター店 ダイユーエイト本宮店	19
田　村	12月18日(火)	イトーヨーカドー　郡山店	9
	3月10日(火)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0
西　田	1月24日(金)	ヨークベニマル日和田店	14
	2月20日(木)	リオンドール郡山東店	10
	3月13日(金)	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	0

（３）郡山市民生児童委員協議会連合会への支援

①　郡山市民生児童委員協議会連合会への支援
　○　運営費補助金の交付 200,000円（前年度同額）

②　令和元年度総会
　　期　日：令和元年6月3日（月）
　　会　場：市総合福祉センター

③　第１回全体研修会
　期　日：令和元年7月16日（火）
　会　場：市総合福祉センター
　内　容：講義：「児童虐待の現状と課題
　　～児童虐待における児童委員・主任児童委員活動～ 」

④　第２回全体研修会
　期　日：令和元年8月23日（金）
　会　場：市総合福祉センター
　内　容：事例発表及び課題提起：「他機関協働による包括的支援体制構築事業とは」

⑤　第１回児童福祉活動部会研修会
　期　日：令和元年11月14日（木）
　会　場：市総合福祉センター

内　容：意見・情報交換会（グループ討議）
「主任児童委員活動の活性化に向けて～３年間の活動を振り返って～」

⑥　第１回活動企画調整部会研修会
期　日：令和元年 11 月 21 日（木）
会　場：市総合福祉センター
内　容：意見・情報交換会（グループ討議）
「３年間の活動を振り返っての成果と今後の課題について」

⑦　令和元年度臨時総会
期　日：令和元年 12 月 11 日（水）
会　場：市総合福祉センター

⑧　第１回児童福祉活動部会
期　日：令和 2 年 1 月 15 日（水）
会　場：市総合福祉センター
内　容：(1)役員選出について
(2)意見交換会

⑨　第１回活動企画調整部会
期　日：令和 2 年 1 月 21 日（火）
会　場：市総合福祉センター
内　容：(1)役員選出について
(2)意見交換会

（４）『火災等被災者への見舞金支給事業』の実施

①　見舞金交付：

全焼・全壊	9件	270,000円	（対前年度比	−3件・−100,000円）
半焼・半壊	1件	30,000円	（対前年度比	+1件・ +30,000円）
床上浸水	1件	5,000円	（対前年度比	+1件・ +5,000円）
弔慰金	4件	40,000円	（対前年度比	+1件・ −20,000円）

（５）郡山市高齢者作品展の開催

①　実行委員会総会
期　日：令和元年 8 月 29 日（木）
会　場：市総合福祉センター
内　容：(1)平成 30 年度事業報告
(2)令和元年度実行委員会会則（案）について
(3)令和元年度作品展開催要項（案）について
(4)令和元年度収支予算（案）について

②　審査会
期　日：令和元年 12 月 11 日（水）

会　場：けんしん郡山文化センター

③　一般公開
期　日：令和元年 12 月 13 日（金）～15 日（日）
会　場：けんしん郡山文化センター
特賞受賞作品数：20 点
出品者数：1,019 人
来場者数：延べ 984 人

《8　在宅福祉サービス及び介護予防・生活支援事業の推進》

（1）ホームヘルプサービスセンター事業

①介護保険

❶（介護予防）訪問介護

○利用者の状況（要介護度別）　（単位：人）

介護度／年度	事業対象者	要支援		要介護					合計
		1	2	1	2	3	4	5	
平成 30 年度	0	917	1,222	853	567	140	64	91	3,854
令和元年度	20	890	1,055	893	507	117	55	115	3,652
増　減	+20	−27	−167	+40	−60	−23	−9	+24	−202

○収入の状況（国保連請求額）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	87,296,521	93,372,046	−6,075,525

❷（介護予防）訪問入浴介護

○利用者の状況（要介護度別）　（単位：人）

介護度／年度	要支援		要介護					合計
	1	2	1	2	3	4	5	
平成 30 年度	0	0	8	7	5	31	56	107
令和元年度	0	0	9	0	12	29	70	120
増　減	±0	±0	+1	−7	+7	−2	+14	+13

○収入の状況（国保連請求額）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	6,932,109	6,325,259	+606,850

②障がい者福祉サービス事業（居宅介護・重度訪問介護・移動支援）

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	862	872	-10

○収入の状況（国保連請求額）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	27,760,061	32,115,642	-4,355,581

③郡山市受託事業

❶産後ヘルパー派遣事業

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	46	60	-14

○収入の状況（郡山市）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	552,790	656,880	-104,090

❷障害者在宅訪問入浴サービス事業

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	57	63	-6

○収入の状況（郡山市）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	4,098,570	3,642,500	+456,070

❸いきいきデイクラブ事業

○利用者の状況

［受託地域／三穂田、喜久田、日和田、湖南、熱海、田村、中田、西田］

（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	4,589	5,466	-877

※「新型コロナウイルス」感染拡大防止の観点から、令和 2 年 2 月 26 日から
のべ 40 回が中止となった。

④養成・研修事業（外部研修等への職員の派遣）

研修名	期日	開催地	人数
サービス提供責任者研修セミナー	5 月 16 日	東京都	2
訪問介護テーマ別技術向上研修Ⅰ	7 月 16 日	郡山市	1
県中地域摂食嚥下ケアスキルアップ研修会	7 月 24 日	郡山市	4

訪問介護適正実施研修Ⅰ	9 月 17 日・18 日	郡山市	1
介護リスクマネジメントセミナー	9 月 26 日	郡山市	2
訪問介護テーマ別技術向上研修Ⅱ	10 月 3 日	いわき市	1
高次脳機能障がい者に対する圏域別研修会	10 月 8 日	郡山市	1
高齢者の自立支援に向けた介護事業所向け研修	11 月 1 日	郡山市	1
訪問介護適正実施研修Ⅱ	11 月 6 日・7 日	郡山市	1
経営基盤強化セミナー	2 月 25 日・26 日	東京都	1
		のべ人数	15

⑤実習生受入状況

学校・団体数	受入人数	受入日数
3 か所	6 人	のべ 13 日

（2）指定居宅介護支援事業

①ケアプラン作成件数等

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	1,844	2,251	-407

○収入の状況（国保連請求額）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	28,703,102	34,781,200	-6,078,098

②要介護認定調査事業等

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	437	466	-29

○収入の状況（郡山市等）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	1,756,474	1,615,762	+140,712

③養成・研修事業（外部研修等への職員の派遣）

研修名	期日	開催地	人数
郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会第 1 回研修会	5 月 15 日	郡山市	3
介護予防ケアマネジメント実務者研修	6 月 7 日	郡山市	2
介護予防事業「口からはじめる健康づくり」	7 月 18 日	郡山市	2
県中地域摂食嚥下ケアスキルアップ研修会	7 月 24 日	郡山市	2
専門職育成研修会「調査時の記録ポイント」	7 月 30 日	郡山市	2

居宅協と包括協の主任介護支援専門員合同研修会	9 月 13 日	郡山市	4
介護リスクマネジメントセミナー	9 月 26 日	郡山市	1
無料低額診療事業についての専門職等研修会	9 月 27 日	郡山市	5
県中医療圏退院調整ルール運用評価会議	11 月 12 日	郡山市	2
郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会第 2 回研修会	11 月 15 日	郡山市	6
自殺予防講演会第 1 回	11 月 22 日	郡山市	3
医療と介護の連携に関する研修会	12 月 24 日	郡山市	1
自殺予防講演会第 2 回	12 月 26 日	郡山市	1
自殺未遂者支援に関する講演会	2 月 18 日	郡山市	2
自己啓発研修会「マインドフルネスについて」	2 月 19 日	郡山市	3
県中地域現認認定調査員研修	2 月 25 日	郡山市	6
		のべ人数	45

④実習生受入状況

学校・団体数	受入人数	受入日数
1 か所	12 人	のべ 6 日

（3）指定特定・障害児相談支援事業及び障がい者相談事業

①計画相談

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	297	285	+12

○収入の状況（国保連請求額）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	3,820,130	3,857,560	−37,430

②障害児相談

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
人　数	293	324	−31

○収入の状況（郡山市等）　（単位：円）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減
金　額	4,346,410	4,904,670	−558,260

③委託相談

○利用者の状況　（単位：人）

年　度	令和元年度	平成 30 年度	増　減

人　数	729	731	-2

④養成・研修事業（外部研修等への職員派遣）

研修名	期日	開催地	人数
第１回初任者フォローアップ研修会	4 月 12 日	郡山市	1
新人相談員研修会	5 月 24 日	郡山市	2
福島県障がい者相談支援従事者研修	5 月 30 日	郡山市	3
第１回県中圏域相談支援従事者研修会	6 月 21 日	須賀川市	2
第２回初任者フォローアップ研修会	6 月 28 日	郡山市	1
郡山市地域包括支援センター全体会	7 月 1 日	郡山市	2
第１回計画相談員研修会	7 月 31 日	郡山市	2
障がい者虐待防止研修会	10 月 7 日	郡山市	3
福島県障害支援区分認定調査研修会	10 月 8 日	郡山市	3
障がい児者福祉施設協議会研修会　様々な障害を抱える方への対応研修	1 月 28 日	郡山市	1
郡山市障がい者自立支援協議会子ども支援部会研修会	1 月 30 日	郡山市	3
第２回精神障がい者地域移行圏域ネットワーク強化研修会	2 月 13 日	須賀川市	1
第３回相談支援従事者フォローアップ研修会	2 月 14 日	郡山市	2
郡山市障がい者自立支援協議会就労部会研修会	2 月 28 日	郡山市	1
		のべ人数	27

（４）障がい者基幹相談支援センター事業

①　業務実績件数

業　務　分　類	項　　目	実施件数
人　財　共　成	①各種研修会（準備）	104
	②事例検討会	17
	③新人相談員のフォローアップ（個別）	19
	④新人相談員の研修会	13
	⑤その他の研修	29
相談体制強化	⑥委託相談連絡会への参加	26
	⑦各種会議への参加	88
	⑧各種研修会への参加	55
	⑨各種研修会の企画	74
	⑩各種研修会の講師	53
	⑪新規相談支援事業所の立ち上げ支援	22
	⑫新規相談支援事業所のフォローアップ	19
	⑬医療との連携	100
	⑭司法との連携	37

	⑮教育分野との連携	49
	⑯子ども分野との連携	16
	⑰就労分野との連携	99
	⑱行政との連携	427
	⑲住宅関係機関との連携	25
	⑳介護分野との連携	97
	㉑相談支援事業所との連携	332
	㉒障害福祉サービス事業所との連携	418
	㉓当事者の会との連携	9
	㉔家族会との連携	13
	㉕協議会との連携	94
	㉖その他	110
専　門　相　談	㉗相談支援業務における指導・助言	411
	㉘現地訪問への同行及びアドバイス	62
	㉙ケース会議等への出席	123
	㉚情報収集・提供	200
	㉛直接相談業務	407
	㉜その他	26
権　利　擁　護	㉝虐待防止センター業務	104
	㉞成年後見制度利用支援	1
	㉟その他	0
地　域　移　行	㊱地域移行支援推進のための働きかけ	20
	㊲地域の受け皿の整備のための働きかけ	20
	㊳地域資源の情報収集・発信	17
自立支援協議会	㊴各種会議・専門部会等への参加	127
	㊵事務局業務等	259
	㊶その他	6
合　　計		4,128

②　定例会議への参画

○　市　内

郡山市障がい者基幹相談支援センター連絡会
委託相談支援事業所連絡会
郡山市・基幹センター合同会議
郡山市自立支援協議会全体会
郡山市自立支援協議会運営会議
郡山市自立支援協議会事務局会議
郡山市自立支援協議会こども支援部会
郡山市自立支援協議会ネットワーク部会
郡山市自立支援協議会自立生活支援部会
郡山市自立支援協議会就労支援部会

郡山市自立支援協議会地域生活支援拠点設置検討部会
郡山市生活困窮者自立支援地域ネットワーク協議会
郡山市地域包括支援センター全体会
精神コアチーム連絡会
郡山市高齢者虐待防止連絡会議及び郡山市障害者虐待防止連絡会議の合同会議

○　県　中
県中圏域精神保健福祉にかかるワーキンググループ
県中圏域心の地域包括ケアシステム構築にかかるワーキンググループ
県中地域障害者就業・生活支援センター運営連絡調整会
相談支援従事者フォローアップ研修・県中圏域相談支援従事者研修会
石川地方地域自立支援協議会基幹相談センターワーキンググループ
田村地方地域生活支援拠点等検討委会議
須賀川地方地域自立支援協議会

○　県
福島県基幹相談支援センター連携会議
福島県自立支援協議会全体会
福島県自立支援協議会運営委員会
福島県自立支援協議会人材育成部会
福島県自立支援協議会就労支援部会
福島県自立支援協議会地域生活支援部会
基盤整備事業スーパーバイザー会議
福島県高次脳機能障がい支援会議
福島県精神障がい者地域移行・地域定着促進検討会
支援学校福祉相談会

③　養成・研修事業（企画・主催）

研修名	日程	場所
事例検討会	1 回/月	市総合福祉センター
	（7 月…当事者から学ぶ）	市総合福祉センター
	（2 月…介護障がい連携勉強会）	開成山ヨークスタジアム
一年目相談員研修会	5 月 24 日、8 月 23 日、12 月 13 日	市総合福祉センター
二年目相談員研修会	4 月 12 日、6 月 28 日、9 月 27 日、11 月 29 日、2 月 21 日	市総合福祉センター
計画相談員研修会	7 月 31 日、1 月 31 日	市総合福祉センター

④　養成・研修等事業（研修等への職員の派遣

研修名	日程	場所	人数
平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修ファシリテーター研修会	5 月 15 日	市総合福祉センター	2 人

平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者専門コース別研修	5 月 30 日～31 日	市総合福祉センター	1 人
福島県就業支援ネットワーク研修会	6 月 7 日～8 日	ポリテクセンター福島	1 人
平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者現任研修	6 月 12 日～14 日	市総合福祉センター	2 人
全国就業支援ネットワーク研修会	6 月 13 日～14 日	秋田キャッスルホテル	1 人
平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修	7 月 4 日～5 日	県文化センター	2 人
平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修ファシリテーター研修会	8 月 2 日	市総合福祉センター	2 人
社協内ヘルパー研修会	8 月 6 日､8 日、23 日	市総合福祉センター	1 人
平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修	8 月 28 日～30 日	市総合福祉センター	2 人
平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修	10 月 16 日～18 日	市総合福祉センター	1 人
令和元年度福島県サービス管理責任者基礎研修	11 月 12 日～13 日、11 月 19 日～20 日	太陽の国	1 人
平成 31 年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修ファシリテーター研修会	11 月 6 日	市総合福祉センター	2 人
令和元年度福島県主任相談支援専門員養成研修会	11 月 6 日	市総合福祉センター	2 人
令和元年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修ファシリテーター研修会	1 月 23 日	市総合福祉センター	1 人
令和元年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者専門コース別研修	1 月 24 日	市総合福祉センター	1 人
令和元年度福島県障がい者相談支援（障がい者ケアマネジメント）従事者養成研修（補講）	2 月 4 日～6 日	地域福祉ネットワークいわき	1 人
		のべ人数	24 人

⑤　外部研修等への職員の派遣（講師）

研修名	期日	会場	人数
令和元年度郡山市居宅介護支援事業所連絡協議会第 1 回研修会	5 月 15 日	市総合福祉センター	1 人

平成 31 年度精神保健福祉関係職員基礎研修会	5 月 22 日	とうほう・、みんなの文化センター	1 人
平成 31 年度福島県地域保健福祉職員新任研修会	5 月 30 日	ラコパふくしま	1 人
郡山市手をつなぐ親の会研修会	6 月 28 日	会津方面	1 人
令和元年度第 1 回スクールソーシャルワーカー地区別研修会	7 月 12 日	伊達市ふるさと会館	1 人
田村市障害者地域総合支援協議会専門部会相談支援部会勉強会	7 月 24 日	田村市役所	2 人
福島県特別支援教育センター研修講座	9 月 17 日	県特別支援教育センター	1 人
令和元年度障がい者シンポジウム	9 月 27 日	喜多方プラザ文化センター	1 人
手話奉仕員養成講座	10 月 5 日	市障害者福祉センター	1 人
ケアマネが知っておきたい障害福祉制度	10 月 9 日	特別養護老人ホーム　カーサ・ミッレ	1 人
双葉郡 8 町村・基幹相談支援センターふたば合同会議	11 月 15 日	富岡町役場	1 人
第 40 回福島県特別支援学校ＰＴＡ連合会研究大会分科会	11 月 6 日	西郷支援学校	1 人
令和元年度発達障がい児等療育支援事業療育指導講習会	11 月 21 日	市総合福祉センター	1 人
令和元年度福島県知的障害者福祉協会地域支援部会研修会	11 月 22 日	中央公民館	1 人
第 18 回北海道・東北ブロック障害者就業・生活支援センター連絡会岩手大会	11 月 28 日	岩手県	1 人
田村市障害者地域総合支援協議会専門部会相談支援部会勉強会	12 月 3 日	田村市役所	2 人
あいえるの会ヘルパー研修	12 月 17 日、+20 日	中央公民館	1 人
ＧＳＶ研修	1 月 9 日	会津カムカム	1 人
障害者虐待への理解を深める研修会	1 月 25 日	三春町保健センター	1 人
		のべ人数	21 人

⑥　研修への参加

研修名	期日	会場	人数
平成 31 年度専門職セミナー　愛着障害と発達障害の理解と支援について	4 月 20 日	須賀川市民交流センター	1 人
地域生活支援拠点等の整備に係る視察研修	8 月 27 日	地域拠点セン	1 人

		ターふきのとう	
令和元年度相談支援従事者指導者養成研修会	9月11日～13日	国立障害者リハビリテーションセンター学院	１人
第5期障がい福祉計画・第1期障がい児福祉計画のＰＤＣＡに関する研修会	10月10日	県ハイテクプラザ	１人
合同職能集会「福島県における医療的ケア児の支援の現状と今後への期待」	11月16日	県看護会館みらい	１人
北海道・東北ブロック研修秋田大会	11月21日～22日	秋田県	１人
あいいくえんフォーラム	11月30日	市総合福祉センター	３人
令和元年度県中圏域精神障がい者地域生活移行理解促進研修会	1月16日	石川町共同福祉施設	１人
相談支援従事者研修企画運営検討会議	1月28日～29日	全国都市会館	１人
		のべ人数	11人

⑦　外部への職員の委嘱
・小野町障害認定審査会委員
・郡山市セーフコミュニティ推進協議会自殺予防対策委員
・福島県被災地における障がい福祉サービス基盤整備事業スーパーバイザー

※台風19号、新型コロナウイルスのため、各種研修会が中止になった。

（５）郡山市障害者虐待防止センター事業

①虐待受付業務

❶相談・通報・届出件数（重複あり）　（単位 ： 人）

相談・通報者	被虐待者障害種別					
	身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	難病	合計
本人	1	1	3	0	0	5
家族・親族	1	1	0	1	1	4
相談支援専員・障害福祉施設従事者	0	8	1	1	0	10
警察	1	1	3	0	0	5
医療機関	1	0	0	0	1	2
教育機関	1	0	0	0	0	1
就労支援機関	1	0	0	0	0	1
合計	6	11	7	2	2	28

❷虐待の種類　　（単位 ： 人）

身体的虐待	15
性的虐待	3
心理的虐待	10
放棄・放置（ネグレクト）	2
経済的虐待	2
合計	32

※実人数　27 人

②普及啓発業務（虐待防止センター開催研修）

研修名	日程	場所	出席者数
ジェントル・ティーチングの理解と実践 ～利用者への適切な支援とは～	10 月 7 日	市総合福祉センター	103 名

《9　保育事業の推進》

①　児童利用状況

❶　赤木保育所【定員 80 人】　　（単位：人）

年度 年齢	令和元年度	平成30年度	増　減
0歳児	133	－	+133
3歳未満児	344	260	+84
3歳児	152	110	+42
4歳以上児	345	295	+50
合　計	974	665	+309

❷　希望ヶ丘保育所【定員 150 人】　　（単位：人）

年度 年齢	令和元年度	平成30年度	増　減
0歳児	181	184	−3
3歳未満児	603	669	−66
3歳児	370	348	+22
4歳以上児	636	617	+19
合　計	1,790	1,818	−28

②　土曜一日保育実施状況

❶　赤木保育所　　（単位：人）

年度 年齢	対象人数			延べ人数		
	令和元年度	平成３０年度	増 減	令和元年度	平成３０年度	増減
0歳児	0	－	±0	0	－	±0
3歳未満児	13	10	+3	226	116	+110
3歳児	3	5	−2	75	47	+28
4歳以上児	7	12	−5	126	184	−58
合　計	23	27	−4	427	347	+80

❷　希望ヶ丘保育所　　（単位：人）

年度／年齢	対象人数			延べ人数		
	令和元年度	平成３０年度	増 減	令和元年度	平成３０年度	増 減
0歳児	0	0	±0	0	0	±0
3歳未満児	18	24	-6	290	429	-139
3歳児	10	11	－1	193	154	+39
4歳以上児	18	15	+3	318	200	+118
合　計	46	50	-4	801	783	+18

③　外部研修等への職員の派遣状況一覧

研修名	期日	開催地	人数	
			赤木	希望ヶ丘
福島県保育協議会県南支部総会	4月16日	郡山市	1人	1人
2019運動会実技研修会	4月20日	郡山市	2人	1人
平成31年度幼保小連携推進事業　第1回授業と相互参観	5月8日	郡山市		1人
第1回幼・保・小合同研修会	5月23日	郡山市		1人
第34回福島県保育研究大会	5月25日	福島市	1人	1人
第1回療育研修会	6月8日	郡山市		1人
第2回幼・保・小合同研修会	6月19日	郡山市	1人	1人
県南支部一般保育士研修会	6月21日	小野町		1人
令和元年度管理者セミナー	6月25日	郡山市		1人
郡山市児童虐待防止研修会	7月9日	郡山市		2人
福島県保育士等キャリアアップ研修	7月16日・17日	郡山市		1人
福島県保育協議会県南支部保育部会	8月21日	塙町		1人
第1回新採用保育士合同研修会	8月29日・30日	三春町	2人	1人
第2回新採用保育士合同研修会	9月6日・7日	三春町	3人	
第4回幼・保・小合同研修会	9月13日	郡山市		1人
福祉QCサークル発表会	9月20日	郡山市	1人	
福島県保育士等キャリアアップ研修	9月23日・24日	郡山市		1人
「保育の個別計画」研修会	９月30日	郡山市	2人	1人
福島県保育士等キャリアアップ研修	10月1日・2日	郡山市		1人
児童虐待防止緊急会議	10月4日	郡山市	1人	
ノロウイルス対策講習会	10月8日	郡山市	1人	
県南支部施設長部会研修会	10月9日	西郷村	1人	1人
県南支部給食担当者研修会	10月11日	西郷村		1人
県南支部主任保育士研修会	10月21日	郡山市		1人
福島県保育士等キャリアアップ研修	11月1日・2日	郡山市		1人
第5回幼・保・小合同研修会	11月18日	郡山市	1人	

保育実習指導者研修	11月25日	郡山市	1人	2人
県南支部保育研究大会	11月26日	須賀川市		1人
保育所長等特別研修会	12月10日	須賀川市	1人	1人
保育施設設置者向け研修会	12月17日	郡山市	1人	
アレルギー疾患に関する研修会	12月25日	郡山市	1人	1人
特定給食施設等従事者研修会	1月24日	郡山市	1人	
令和元年度幼保小連携推進事業　第3回授業と相互参観	1月30日	郡山市		1人
		のべ人数	22人	28人

④　実習生の受け入れ

保育所名	学校・団体数	受入人数	受入のべ期間
❶　赤 木 保 育 所	4か所	8人	47日
❷　希望ヶ丘保育所	2か所	16人	152日

《１０　関連事業》

（１）共同募金運動・歳末たすけあい運動への協力

①　郡山市共同募金委員会運営委員会
　期　日：令和元年６月 28 日（金）
　会　場：市総合福祉センター

②　郡山市共同募金委員会運営委員会（台風 19 号による水害により書面審議）
　期　日：令和元年 11 月 28 日（木）

（２）日本赤十字社事業への協力

①　日本赤十字社社員増強運動月間
　期　間：令和元年５月１日～31 日

（３）福島県福祉人材センター協力指定事業の受諾

①　福祉の仕事相談会
　期　日：毎月１回
　会　場：市総合福祉センター
　相談件数：36 件（前年度同期比+19 件）

②　福祉人材センター協力指定事業担当者会議
　期　日：令和元年５月 10 日（金）
　会　場：福島県総合社会福祉センター

③　福祉の職場合同就職説明会

期　日：令和元年７月 15 日（月）

会　場：ビッグパレットふくしま

求職者数：124 人